

本庄
すまいる人

すまいるの向こう側
～本庄市の取り組み～



本庄
すまいる人

すまいるの向こう側
～本庄市の取り組み～

高速・主要道が縦横に走り、
新幹線が止まる交通の要衝

本庄市は古くは中山道、鎌倉街道と利根川の河岸など交通の要衝として栄えてきました。現在も、地の利をいかした充実した交通網は本庄市の自慢の一つです。

市内の中央部には、東京と上信越方面を結ぶ関越自動車道の本庄児玉インターチェンジがあり、国道17号・254号・462号などの主要道が縦横に走っています。国道17号は、中山道を継承する関東主要道路の一つといえる国道で、交通量も多く重要な役割を担っており、埼玉県深谷市と群馬県高崎市を結ぶバイパス「本庄道路」の計画も進められています。

こうした充実した交通網により、児

高い交通利便性で大きく広がる可能性。
この街で、さらなる飛躍を目指します。

便利な交通網

I think that the most advantageous point when running a company in Honjo is the convenient transportation network. Since Honjo is located within 80 km of Tokyo, it is easy to go there. Besides, it is appealing to me to be able to choose various means of transportation including the Shinkansen, Takasaki Line, and expressway, depending on my objectives and places to go. The Shinkansen allows me to make one-day business trips, even to Fukuoka. I feel I have a big advantage in saving time owing to the convenient transportation network.



かつて、本庄市は中山道最大の宿場町でした。
今も、充実した交通網が自慢です。

玉工業団地やいまい台産業団地などの工業団地には多くの企業が立地しています。本庄は、人とモノが集まる交流拠点として発展し続けています。



An enriched transportation network, which makes the most of geographical advantage, is one of the things we can be proud of in Honjo City. The Honjo Kodama Interchange of Kan-Etsu Expressway connecting Tokyo and the Joshin-Etsu Region is in the center of the city, and the main roads such as National Route 17, 254, and 462 run in all directions. Having three railway stations, Honjo Waseda Station on the Joetsu Shinkansen, Honjo Station on the Takasaki Line, and Kodama Station on the Hachikō Line, it takes only about 50 minutes by Joetsu Shinkansen from Honjo Waseda Station to Tokyo Station. Honjo City has been developing as an interchanging hub where people and things gather.



上越新幹線



八高線



高崎線



本庄児玉インターチェンジ

本庄市で会社を経営していくうえで、一番の利点と感ずるのは、交通の利便性が高いことです。東京から80 km圏内にあり、都内まで手軽に行けるうえ、新幹線や高崎線、高速道路などの交通手段を目的と行く場所に合わせて選択できるのも魅力です。新幹線を利用すれば、福岡に日帰り出張も可能です。便利な交通網による時間短縮のメリットは非常に大きいと感じています。

休みの日には、趣味のドライブに出かけています。長野や栃木、神奈川など、どこに出かけるのも便利です。こうした本庄市の地の利をうまく利用すれば、内陸のデメリットもなくなります。今後は、日本で生産した製品を国内のお客様だけでなく、海外のお客様の元へと届けたいと思っています。

自動車部品メーカー
代表取締役社長
杉原 光一さん

